

「インターKX財務会計」機能アップ対応版(Ver3.8) 概要

「インター財務会計 Ver.3.8」での対応内容をご案内します。

本年は青色申告決算書の様式変更はありませんので、当バージョンは法改正対応のない機能アップ版としてリリースします。

1.バージョンアップについて

インターKX財務会計 . . . Ver.3.5 以降

バージョン表記について

「Ver.3.8」のように小数点以下2桁目は省略して記載している箇所があります。正確なバージョンはシステム起動後の[ヘルプ]-[バージョン情報]で確認できます。

* 電子申告プログラム「InterKX 財務会計 Ver.3.7.e6」をお使いの場合

電子申告プログラムVer.3.7.e6をお使いのお客様の場合は、Ver.3.80へのバージョンアップをすることで電子申告が可能となります。(電子申告プログラムVer.e6の再セットアップは必要ありません。)

電子申告プログラムを含めたバージョン表示は「Ver.3.80.e6」となります。

2.データの利用について

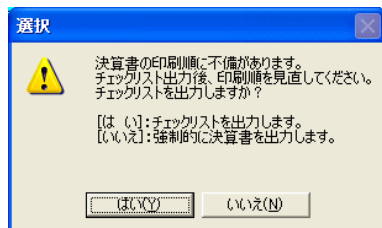
* データの受け渡し処理の注意事項

InterKX 財務会計 Ver.3.0以降、財務応援 Super/Lite Ver.7.0以降で作成したデータを使用することが可能です。

3. システムでの機能アップ内容について

勘定式決算書の集計額チェック機能対応

勘定式決算書の印刷実行時に出力科目、およびその金額のチェックを行い、印刷順に不備がある場合は、その旨の警告メッセージを表示します。



不備がある場合、出力実行時に左のようなメッセージを表示します。
 <はい>の選択で不備科目一覧の出力、
 <いいえ>の選択でこれまでと同じように印刷プレビュー画面に進みます。

対象となる勘定式決算書：決算報告書、2期比較決算書

消費税申告書(上書入力)作成の強化

消費税申告書の上書画面において、各項目の計算(ページ内計算、付表からの連動)を自動計算するように対応しました。(従来は【Shift】+【F3 頁内計算】や【Shift】+【F4 付表連動】ボタンを押下)また、自動計算項目の背景色に色をつけ、入力項目と自動計算項目(上書可)、自動計算項目(上書不可)をわかりやすくしました。

消費税計算書		原則課税
消費税込額計算【一般】		
課税標準額	①	1,867,576,000
消費税額	②	74,703,040
控除過大調整税額	③	
控除対象仕入税額	④	50,331,127
返還等対応に係る税額	⑤	51,456
貸倒れに係る税額	⑥	
控除税額小計(④+⑤+⑥)	⑦	50,382,583
控除不足還付税(⑦-②-③)	⑧	
差引税額 (②+③-⑦)	⑨	24,320,400

入力画面では、項目の背景色により、識別できるようにします。

白色	1,867,576,000	入力
青色	50,331,127	自動計算 (上書可)
黄色	50,382,583	自動計算 (上書不可)